

平成31年2月1日発行（毎週金曜日発行） 第54巻5号（通巻第2291号）

# HOTERES

週刊 ホテルレストラン

2019 **2|1** ¥1600

週刊ホテルレストラン  
HOTERES  
週刊 ホテルレストラン  
2019 2|1



## 特集 新規開業ホテル動向分析

### 特別企画 ホテル1899東京

TOP INTERVIEW

(株)龍名館 代表取締役社 浜田 敏男 氏

新春企画 ホスピタリティー業界96人の年頭所感

平成31年2月1日発行（毎週金曜日発行）第54巻5号（通巻第2291号）  
発行所 〒104-0061 東京都中央区銀座4-10-16 シルク銀座フーズビル3階 株式会社オータパブリケーションズ

オータパブリケーションズ

定価 1600円 本体 1480円

# IoTを活用したRMSとホテルシステム連携 は先進的な事例に

## ～安易な価格競争からの脱却と新たな価値創造に一役～

2009年に「ホテル八重洲龍名館」を「ホテル龍名館東京」にリニューアルする際、NEC製ホテルシステム「NEHOPS」を導入していただいてから10年近くのお付き合いをしているのが三和コンピュータ(株)だ。両社のトップを含めた定期的な情報交換を行ない、さまざまなご要望に対する改善提案や、運営思想の共有をはかるなど信頼関係を深めてきた。結果、IoTを活用したRMSとホテルシステムの連携を実現させた。実現に至るまでの経緯などを語っていただいた。



三和コンピュータ(株)  
営業本部 本部長代理 飯島 望氏

龍名館様3ホテル目となる「ホテル1899東京」開業にあたり、ほかのホテルと同様にNEHOPSのご提案をさせていただくことになりましたが、今回はそれだけではなく、客室設備とホテルシステムを連携させることで、エネルギー管理の効率化と、宿泊されるお客様の満足度を向上させるホテル作りに携わることになりました。その経緯と新ホテルのテーマがお茶であることを踏まえ「五感を刺激するホテル」と題してご提案をさせていただきました。

お客様がチェックインしてお部屋に入られた後は、テレビを見る、読書をする、仕事をする、化粧をする、睡眠をとるなど、様々な利用シーンに合わせ、空調や照明、カーテンを操作していますが、これらの設備とルームマネジメントシステム(RMS:空調や照明、カーテン、カードホルダなどを集中制御するシステム)を接続し、NEHOPSと連携することで空調のコントロールや在不在の管理、そして利用シー

ンに合わせた照明制御等を行うことができる、つまりIoT技術を活用し、お客様にはお部屋で快適にお過ごし頂くことが可能となります。RMSの提案にあたっては、当社と同じNECグループでRMSを含むネットワーク等のインフラ構築に豊富な経験を持つNECネットエスアイ(株)に全面協力をいただきました。

RMSの提案に至った経緯についてですが、NEC主催のホテルセミナーがきっかけになります。龍名館様にご参加頂いた際、展示していたRMSに興味をお持ちいただき、機能と価格が異なる2社をご提案させていただいた結果、MINXON(ミンジョン)製のRMSをご採用頂きました。また、併せてNECネットエスアイ製のタブレットを導入し、ルームサービス等のコンシェルジュや内線、そしてRMSの機能を組み込むことにより、お客様はタブレット1つで様々な客室サービスと照明や空調、カーテンの操作を可能としました。

そのほかにも、ドルマカバ製のホテル錠システム、清掃スタッフ向けのタブレット型清掃管理システム、電子レジカード、パスポート、PBX、そしてネットワークの等、まさにホテル館内におけるICT全般を当社で請け負わせていただきました。

これだけ多岐に渡る構築範囲のため、担当エンジニアはかなり大変な思いをしたところもありましたが、今回の提案コンセプトである「五感を刺激するホテル」実現のため、ホテル1899東京様はもちろんのこと、大林組様をはじめと

して関係各所のご協力をいただいたことで、大きな問題や課題が発生することなく、無事システムを構築することができました。

ホテル1899東京様の導入では、建築設計の段階から関わられたことで、ホテル運営の計画や立案などを深く理解することができたので、今まで以上の付加価値を提供できるようになったと思います。また、IoTを活用したRMSとホテルシステム連携は先進的な事例となりました。これまで当社はホテルシステムのようなスタッフ向けソリューションの販売が中心でしたが、龍名館様からのご用命を受けたことによりRMSや客室タブレットのようなゲスト向けソリューションの提案および導入を行い、その情報をホテルシステムと連携することで、これまで以上の全体最適化を実現することができるようになりました。

現在、ホテル業界はインバウンド需要やオリンピック・パラリンピックを控えていることもありホテルバブルと言われるほど、ホテルが増えております。しかし、いずれは飽和状態になることが予想されます。その際、生き残ることができる条件は、価格の「安さ」ではなく「サービスの質」が重要になると思います。

現在、ホテル業界は人手不足や他社との差別化など様々な課題に直面していますが、当社はNECおよびNECグループ会社と協力しながら今回のようなIoTはもちろん、AIやRPAといった加速化する「自動化」の時代に即したホテル作りを一緒に行うことで、安易な価格競争から脱却し、新たな価値を生み出すことを目指し、今後も努力して参ります。

### 導入コンセプト



#### 五感を刺激するホテル

視覚・聴覚・嗅覚・味覚・触覚を体感する事で  
人の記憶に残るホテルを目指す

照明(調色)やカーテン、空調を統合制御し、様々な利用シーンを演出

- 仕事
- リラックス
- 化粧
- TV鑑賞
- 起床(全点灯)
- 就寝(全消灯)

シーン演出

客室の機能をスマートデバイスに集約する事で、シンプルかつスマートな空間を提供

- シャワー
- サビキリスト
- 館内案内
- 客室制御
- 周辺案内
- アケート
- 多言語対応
- ルーム

快適空間

業務とエネルギー管理の効率化

基幹システムと空調とのきめ細かい連動によるエネルギーロスの軽減。フロント、清掃業務にスマートデバイスを積極的に導入。

効率化

### 客室タブレット

客室サービスの機能や空調等の設備に関する操作をタブレットに集約



#### 主な特長

##### RMS (IoT技術)

- 空調、照明、カーテン連動
- ホテルシステム連動
- エネルギー情報の見える化

##### ルームサービス機能

必要部署へのレシート発行

##### 内線 (PBX) 機能

PBXはクラウド、オンプレ選択可能

##### 直感操作

VR技術を使い、空調・照明・カーテン操作

##### ペーパーレス

館内案内、観光案内、アンケート機能を搭載

##### エクスプレスチェックアウト

ホテルシステム連動

##### 柔軟性・拡張性

- ホテル毎に開発可能
- オプション機能(清掃管理、チャット機能等)